

仕 様 書

1. 調達物品等の名称 県立篠山東雲高等学校 BYOD 機器等一括調達購入

2. 調達する物品及び数量

(1) タブレット端末 Windows 端末 40 台

ただし、実質入学者数等によって数量が減少することが十分考えられる

※参考 令和 7 年度購入実績台数 15 台

(2) 共通仕様

①EC サイト構築

②保障体制及び修理対応

————— 以上を基本パックとすること —————

(3) 学校指定のオプション

①スタイラスペン（タブレット端末に適應するもの）

②画面保護フィルム（タブレット端末に適應するもの）

3. 納入場所 県立篠山東雲高等学校

4. 納 期 令和 8 年 5 月 1 日（金）

ただし、納期が遅れる場合は、学校と誠意をもって協議すること

5. 特記事項

(1) 本仕様書の条件を満たすこと

(2) 納入物品に瑕疵等があった場合は、速やかに交換すること

(3) 機器の調達、納入、設定等すべての諸費用については受注者の負担とする

(4) 機器の納入については、学校の指定する所定の位置に速やかに行うとともに、機器の搬入には細心の注意を払うこと

(5) 機器については契約時の最新機種を納入すること

(6) 学校が希望購入するオプションについて 1 台あたりの参考価格を提示すること

(1)タブレット端末

Windows タブレット (K70 上位)

- ・ OS : Microsoft Windows 11 Pro 64 ビット
- ・ CPU : Intel Pentium Silver N6000 同等以上
- ・ ストレージ : 128GB 以上
- ・ メモリ : 8GB 以上
- ・ 画面 : 10.0~12.0 インチ WXGA 以上（タッチパネル機能付き）
- ・ 無線 : IEEE802.11a/b/g/n/ac 以上
- ・ キーボード : Bluetooth 接続でない脱着式日本語 JIS キーボード
- ・ カメラ : インカメラ（200 万画素以上）及びアウトカメラ（500 万画素以上）
- ・ 音声接続端子 : マイク・ヘッドフォン端子×1 以上
- ・ 外部接続端子 : USB3.1 Type-C コネクタ×1 以上、USB2.0×1 以上
- ・ スタイラスペンに対応すること
- ・ バッテリー : 16 時間以上(JEITA バッテリー動作時間測定法 Ver2.0)
急速充電に應じていること（30 分で約 40%充電）

- ・重さ：1.2kg 未満(キーボード込)
- ・事前のキittingは不要である。

(2)共通仕様

①EC サイト構築（購入方法）

- ・会員登録制の学校専用の購入サイトを構築すること
- ・支払い方法は「コンビニ決済」「クレジット決済」（「電子マネー決済」）ができること
- ・「クレジット決済」は一括、分割、ボーナス払が選べること
- ・支払い方法で手数料が発生しないこと
- ・保護者が直接連絡できるコールセンターを用意すること
- ・購入説明用のパンフレットを作成すること
- ・パンフレットには商品内容、保証内容、購入案内等を入れること
- ・EC サイトには学校が指定するオプションが購入できるようにすること
- ・EC サイト構築費用も基本パック価格に含めること
- ・国内主要なサービス（d ポイント・楽天ポイント・PayPay ポイント等）での（ポイント還元）などの仕組みにより保護者が安価に購入しやすい工夫がされていること

②保証体制および修理対応

- ・保証体制および修理対応は3年間の契約とすること
- ・自然故障、教育活動中の物損故障、自宅学習時の物損故障、通学途上での破損、落下破損、水濡れ故障など保証金額まで修理保証または代替機と交換可能なこと
- ・修理対応の回数制限は設けず、免責費用は発生しないこと
- ・保護者や学校関係者が連絡できるコールセンターを次の条件で用意すること
【条件】電話受付（平日 10 時～19 時）、Web フォームによる受付（24 時間 365 日）
- ・修理時に発生する送料の負担は発生しないこと
- ・指定場所へのピックアップ、指定場所への修理後配送ができること
- ・修理依頼をした際、故障の存在が確認できなかった場合に発生する物流費用やメーカー規定の調査料金も保証対象とすること
- ・必要に応じて修理状況を迅速に学校と共有すること
- ・修理後も学校の設定などを施し返却すること

(3) オプション

- ・Windows 用の授業で利用できるスタイラスペンを提案すること
- ・画面保護フィルムについてはノートと鉛筆の筆記感を有し画面の汚れや傷を防止するものを提案すること

(4)その他

- ① 納品する物品はすべて新品であること
- ② 商品引き渡しは学校への一括納入ができること
- ③ 納品時に機器の使用方法等について、学校の担当職員に説明をおこなうこと
- ④ 納品した物品に関しての質問については納品後も誠意を持って対応すること
- ⑤ 就学援助の関係で学校から貸与端末を生徒に貸し出すことも考えられるので、生徒の募集定員が購入台数にはならず、定員より少ない台数になる可能性がある
- ⑥ 受検人口の減少から募集定員に対して例年定員割れをする可能性があるため、必ずしも募集定員が購入台数にならないことがある